

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2012-505128

(P2012-505128A)

(43) 公表日 平成24年3月1日 (2012. 3. 1)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
B 6 5 D 77/00 (2006.01)	B 6 5 D 77/00 C	3 E 0 6 7
A 4 7 J 31/06 (2006.01)	A 4 7 J 31/06 A	4 B 1 0 4

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 16 頁)

(21) 出願番号	特願2011-530599 (P2011-530599)	(71) 出願人	510272403
(86) (22) 出願日	平成21年10月2日 (2009. 10. 2)		エシカル コーヒー カンパニー ソシエ
(85) 翻訳文提出日	平成23年4月7日 (2011. 4. 7)		テ アノニム
(86) 国際出願番号	PCT/IB2009/054314		スイス国, セアッシュー 1 7 0 0 フリブ
(87) 国際公開番号	W02010/041179		ール, リュ ドゥ フォシニー 5
(87) 国際公開日	平成22年4月15日 (2010. 4. 15)	(74) 代理人	100099759
(31) 優先権主張番号	PCT/IB2008/054130		弁理士 青木 篤
(32) 優先日	平成20年10月8日 (2008. 10. 8)	(74) 代理人	100102819
(33) 優先権主張国	国際事務局 (IB)		弁理士 島田 哲郎
		(74) 代理人	100123582
			弁理士 三橋 真二
		(74) 代理人	100159684
			弁理士 田原 正宏
		(74) 代理人	100112357
			弁理士 廣瀬 繁樹

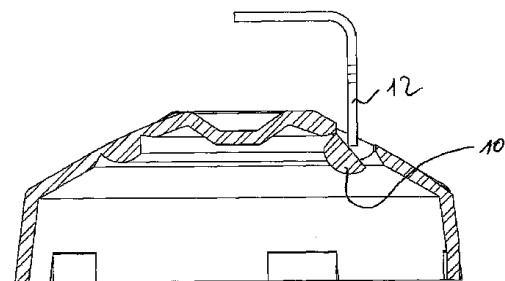
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 飲料を調製するための包容器

(57) 【要約】

本発明は、飲料、例えばコーヒーを調製する包容器 (1) であって、例えば挽かれたコーヒーの測量された量を収容するようになっている中空要素を備え、該中空要素は、側壁 (2) と、頂壁 (3) と、抽出膜を備えた底壁 (4) とを備え、前記頂壁 (3) は、その内面において弱化領域 (11) を備えており、外部要素 (12) が該弱化領域 (11) に力を作用させたときに、該弱化領域 (11) が移動可能になっていて、それにより、液体が包容器 (1) の外部と内部との間を流れるための通路を形成する、包容器 (1) に関する。

FIG 12



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

飲料、例えばコーヒーを調製する包容器（１）であって、
例えば挽かれたコーヒーの部分收容するようになって中空要素を備え、
該中空要素は、側壁（２）と、頂壁（３）と、抽出膜を備えた底壁（４）とを備え、
前記頂壁（３）は、その内面において弱化領域（１１）を備えており、該弱化領域（１１）は、外部要素（１２）が該弱化領域（１１）に力を付与したときに、移動されるように形成されており、したがって、包容器（１）の外部と内部との間を流れうる液体の通路を形成する、包容器。

【請求項 2】

10

前記弱化領域がビード部分の形態をなし、その縁部は、頂壁の平均の肉厚よりも小さい肉厚を有する、請求項 1 に記載の包容器。

【請求項 3】

前記弱化領域の断面が、前記外部要素の断面よりも大きいようにした、請求項 1 または 2 に記載の包容器。

【請求項 4】

側方キャビティをさらに備え、内部突起が該側方キャビティに関連付けられる、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の包容器。

【請求項 5】

20

当該包容器の剛性を補強する補強要素をさらに備えた、請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の包容器。

【請求項 6】

前記補強要素が当該包容器の前記頂壁に位置決めされる、請求項 5 に記載の包容器。

【請求項 7】

前記補強要素が当該包容器の前記側壁に位置決めされる、請求項 5 または 6 に記載の包容器。

【請求項 8】

30

飲料、例えばコーヒーを調製する包容器において、該包容器が、デンプン（＞ 70 %）、繊維、タンパク質、脂質および少なくとも 1 種の生分解可能な樹脂の要素をそれぞれ含有する、生分解可能な材料から形成される、包容器。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、包容器内に含まれる、例えば挽かれたコーヒーの濃縮された部分を抽出することによって飲料、例えばコーヒーを基にした飲料を調製する分野に属する。本発明は、より具体的には、この目的のために用いられる部分およびかかる部分を採用した調製デバイスに関する。

【背景技術】**【0002】**

40

前述した原理に基づいて動作する包容器および機械は、数十年にもわたって存在している。

特許文献 1 ～ 4 は、まず始めに包容器の幾つかの箇所において穿孔し、次いで圧力下において水をこの包容器に通す調製デバイスを開示している。

【0003】

特許文献 5 または特許文献 6 に開示される包容器は、その下方部に膜を備えている。この包容器が切除要素（例えばブレード）により穿刺された後に、圧力下において水がまず最初に包容器の頂部に導入され、こうすることにより、包容器を、主に膜の領域において膨張させる。所定の圧力を超えると、この膜が破断し、それにより水とコーヒーとの混合物が流出するようになる。

膜を備えた他の包容器は、特許文献 7 ～ 9 に開示されている。

50

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献1】米国特許第2899886号明細書

【特許文献2】米国特許第2968560号明細書

【特許文献3】米国特許第3403617号明細書

【特許文献4】米国特許第3607297号明細書

【特許文献5】スイス国特許第605293号明細書

【特許文献6】欧州特許第0242556号明細書

【特許文献7】欧州特許公開第0468079号明細書

10

【特許文献8】欧州特許公開第0806373号明細書

【特許文献9】欧州特許公開第0554469号明細書

【発明の概要】

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明は、従来技術の包容器に対して多数の改良点を備えている。

具体的には、本発明は、飲料、例えばコーヒーを調製する包容器であって、

例えば挽かれたコーヒーの部分を収容するようになっていて中空要素を備え、

該中空要素は、側壁と、頂壁と、抽出膜を備えた底壁とを備え、

前記頂壁は、その内面において弱化領域を備えており、該弱化領域は、外部要素が該弱化領域に力を付与したときに、移動されるように形成されており、したがって、包容器の外部と内部との間を流れうる液体の通路を形成する、包容器に関する。

20

【0006】

本発明によってもたらされる利点のうちの1つは、十分に大きい断面からなる液体の流出経路を形成できる点にある。このことは、生分解可能な材料から形成された包容器において特に当てはまる。この材料は液体が存在すると膨張する傾向がある。弱化領域の断面が十分に大きくない場合、切除要素によって包容器を穿刺しても、液体がこの穿刺領域を通じて十分に流出できない。

断面が大きい弱化領域を備えた本発明に係る包容器を付与することによって、流出空間が形成されることを保証できるようになる。

30

【図面の簡単な説明】

【0007】

【図1】本発明に係る包容器の第1の実施例を示す図である。

【図2】図1の包容器の頂部の代替的な形態を示す図である。

【図3】図1の包容器の頂部の別の代替的な形態を示す図である。

【図4】図1の包容器の内部を示す図である。

【図5】図1の包容器の内部の一部を拡大して示す図である。

【図6】側壁の外面における窪みを示す図である。

【図7】本発明に係る包容器の第2の実施例を示す図である。

【図8】本発明に係る包容器の第3の実施例を示す図である。

40

【図9】頂壁の内面に配置された弱化領域を示す図である。

【図10】頂壁の内面に配置された弱化領域を示す図である。

【図11】弱化領域の破裂を示す図である。

【図12】弱化領域の破裂を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0008】

以下に、図面に表された幾つかの非限定的な実施例を用いて、本発明についてより詳細に説明する。

【0009】

図面において用いられる参照符号のリストは以下のとおりである。

50

- 1 . 包 容 器
- 2 . 側 壁
- 3 . 頂 壁
- 4 . 底 壁
- 5 . キ ャ ビ テ ィ
- 6 . 頂 壁 堅 固 化 要 素
- 7 . 側 壁 堅 固 化 要 素
- 8 . 頂 縁 部 壁 堅 固 化 要 素
- 9 . 内 部 突 起
- 10 . ビード部分
- 11 . 弱 化 領 域
- 12 . 穿 刺 要 素

10

【 0 0 1 0 】

本発明の包容器に関連する以下の特徴について特に留意すべきである。

a) 包容器の頂部は、「露出梁」、「補強構造」、「骨組構造」として知られる構造によって補強されており、その目的は、水の圧力および穿孔のときの圧力に耐える能力について包容器を補強することである。また、材料を曲折させて補強構造を得ることもできる。また、その剛性は、包容器に対して窪んだ「露出梁」または「骨組」タイプの構造を用いて補強されうる（図 2 参照）。

これらの構成を採用すると、用いられる材料の量、例えば生分解可能な材料、P E T の微細材料、金属タイプまたはその他任意の石油派生物を基にした材料の量を削減できるようになる。

20

【 0 0 1 1 】

b) 包容器の内部には、突出する内部要素、または円周リムが形成されており、その目的は、工場で充填される前に複数の空の包容器がともに締めつけられるのを防ぐことである。また、これら同じ突出要素は、包容器を側方向に補強する（図 4 参照）。

【 0 0 1 2 】

c) 包容器の外側において、各突出要素に対向して、または円周リムに対向してキャビティが形成される。このキャビティは、骨組み作用を通じて包容器の側方部品を強化しつつ材料を節約し（断面図参照）、特に、生分解可能な材料、P E T の微細材料、金属タイプまたはその他任意の石油派生材料を使用できるようになる。また、包容器の側方の補強は、材料を曲折することにより形成されうる（図 5、図 6 参照）。

30

【 0 0 1 3 】

d) 包容器の外方の側方部は、包容器の底部近傍にまで、または高さ方向に所定の距離にわたって延在しうる切子面（f a c e t）を有する。したがって、この代替的な形態においても、包容器の側方部を補強しつつ材料を節約できる（図 7、図 8 参照）。

【 0 0 1 4 】

要するに、前述したすべての補強システムによれば、より少ない材料を用いて剛性が達成できるようになるとともに、生分解可能な材料またはその他任意のタイプの（P E T、金属）材料、或いはその他任意の石油派生材料を有利に用いられるようになる。

40

【 0 0 1 5 】

包容器の内部の頂部には、包容器を穿刺する要素の領域において材料からなるビード部分が形成される（図 4 参照）。

破裂開始部がこのビード部分の側縁に沿って位置決めされる。穿刺要素がビード部分の領域に十分な圧力を付与したときに破裂開始部が降伏し、こうなることにより、水を包容器に進入可能にする効果を奏する（図 9 ~ 図 1 2 参照）。

【 0 0 1 6 】

本発明は説明された実施例に限定されない。

任意のいかなる補強用の構成も考えられる。

好ましくは、包容器は生分解可能な材料から形成される。

50

この生分解可能な材料が植物由来のものでありうるのが有利である。

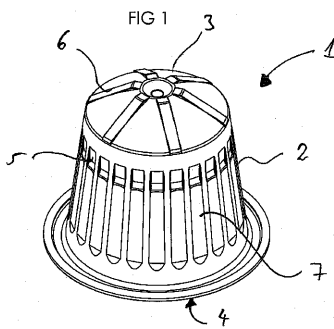
【 0 0 1 7 】

代替的な形態によれば、この材料は、デンプン（＞７０％）、繊維、タンパク質、脂質、植物由来のグリセリンおよび生分解可能な樹脂の構成要素をそれぞれ含有する。

別の代替的な形態によれば、この材料は、デンプン（＞７０％）、繊維、タンパク質、脂質、生分解可能な樹脂および無機着色剤の構成要素をそれぞれ含有する。

最後に、本発明に係る包容器は、水を包容器内に入れるためのブレードが備え付けられた最新技術に係る調製デバイスにも用いられうることを指摘されるべきである。

【 図 １ 】



【 図 ２ 】

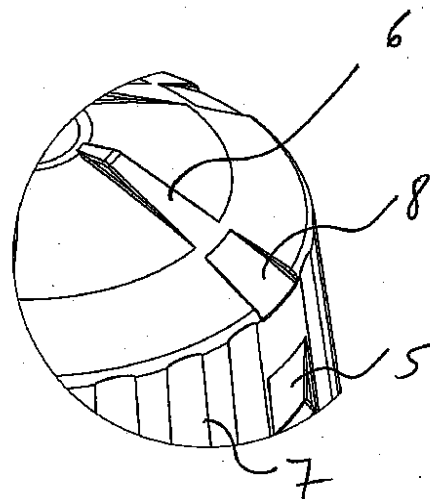


FIG 2

【図 3】

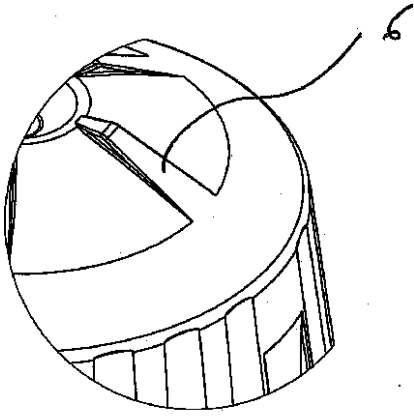


FIG 3

【図 4】

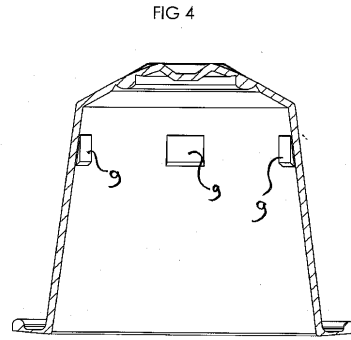


FIG 4

【図 5】

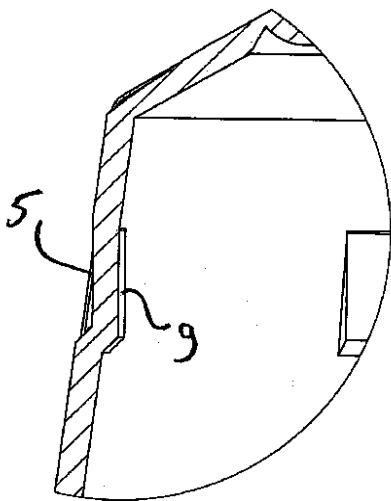


FIG 5

【図 6】

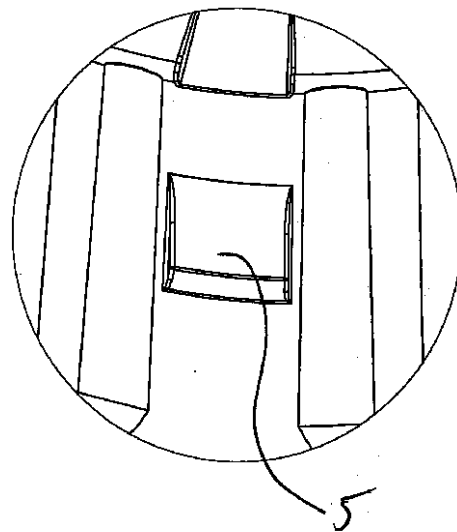
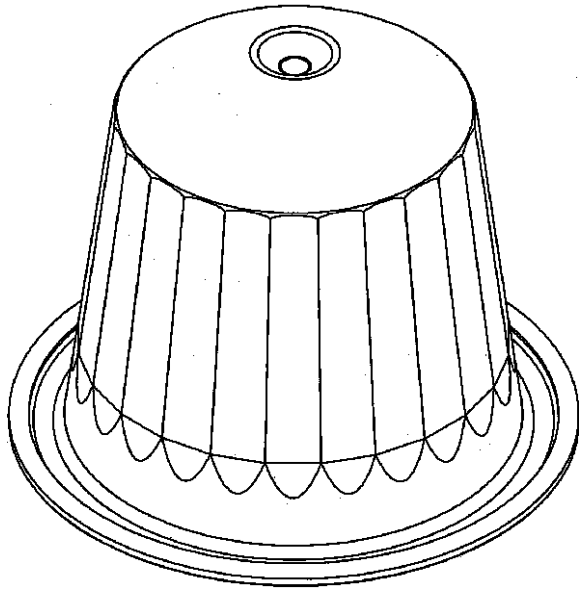


FIG 6

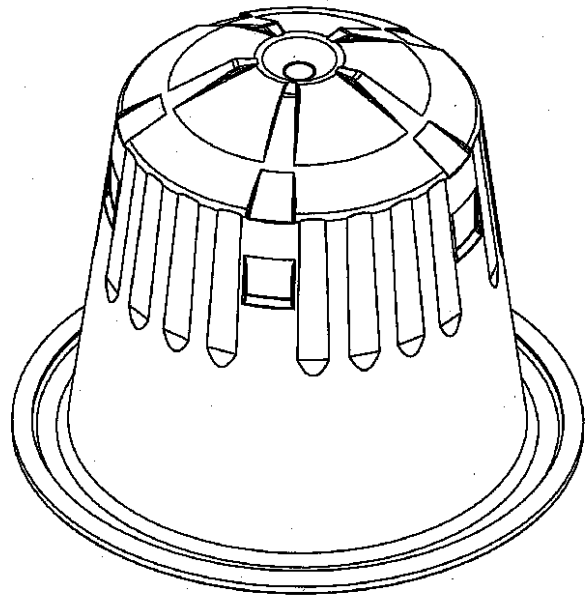
【図 7】

FIG 7



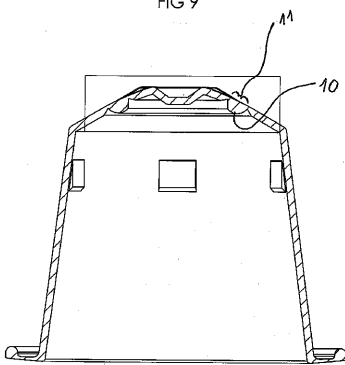
【図 8】

FIG 8



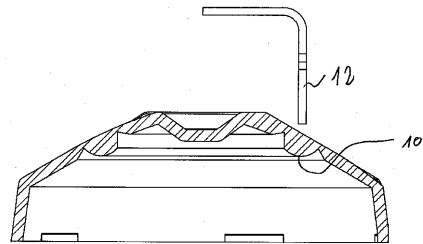
【図 9】

FIG 9



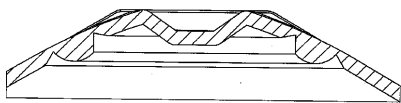
【図 1 1】

FIG 11



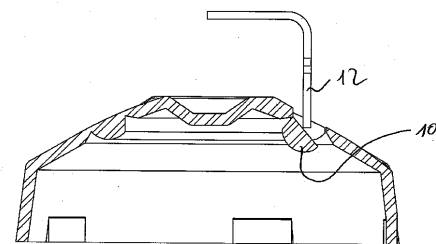
【図 1 0】

FIG 10



【図 1 2】

FIG 12



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/IB2009/054314

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. B65D85/804		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B65D		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used) EPO-Internal, WPI Data		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	EP 1 364 605 A1 (SAGLIASCHI MARCO [IT]; MACCHI GUGLIELMO [IT]) 26 November 2003 (2003-11-26)	1-2
Y	paragraph [0050] figures 1,7,8	4,7
X	EP 1 944 248 A1 (SWISS CAFFE ASIA LTD [CN]) 16 July 2008 (2008-07-16)	1,3,5-6
Y	paragraph [0028] - paragraph [0031] figures 1-4, 15-17	4,7
X	EP 0 521 510 A1 (NESTLE SA [CH]) 7 January 1993 (1993-01-07) column 5, lines 9-32 figure 1	1
-/-		
☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : *A* document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance *E* earlier document but published on or after the international filing date *L* document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) *O* document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means *P* document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed *T* later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention *X* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone *Y* document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art. *Z* document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search		Date of mailing of the international search report
17 mars 2010		15/06/2010
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Duc, Emmanuel

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/IB2009/054314

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	WO 01/60712 A1 (KEURIG INC [US]) 23 August 2001 (2001-08-23) page 3, lines 10-13 page 7, lines 7-15 figures 1,9 -----	4,7
Y	WO 92/10919 A1 (GEE ASSOCIATES [US]; DOWBRANDS INC [US]) 25 June 1992 (1992-06-25) page 8, lines 6,7 figure 1 -----	4,7
E	EP 2 159 167 A1 (CENSE D ALMEZ S A [BE]) 3 March 2010 (2010-03-03) paragraph [0040] figure 2a -----	1,3
E	WO 2009/130311 A1 (CENZE D ALMEZ S A [BE]; VAN BELLEGHEM LUC [BE]; VAN STENIS JACCO [BE];) 29 October 2009 (2009-10-29) page 10, lines 16-26 figure 2a -----	1,3
A	EP 1 557 373 A1 (TUTTOESPRESSO SPA [IT]) 27 July 2005 (2005-07-27) paragraph [0024] figures 1-3 -----	1-7
A	EP 1 243 210 A1 (NESTLE SA [CH]) 25 September 2002 (2002-09-25) figures 1-5 -----	1-7

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/IB2009/054314

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
EP 1364605	A1	26-11-2003	AT 311138 T 15-12-2005
			DE 60302490 D1 05-01-2006
			DE 60302490 T2 24-08-2006
			DK 1364605 T3 03-04-2006
			ES 2254822 T3 16-06-2006
			IT MI20021087 A1 21-11-2003
EP 1944248	A1	16-07-2008	AU 2008207022 A1 24-07-2008
			CA 2674483 A1 24-07-2008
			CN 101636333 A 27-01-2010
			EP 2102078 A2 23-09-2009
			WO 2008087099 A2 24-07-2008
			US 2010064899 A1 18-03-2010
EP 0521510	A1	07-01-1993	AT 146749 T 15-01-1997
			DE 69216159 D1 06-02-1997
			DE 69216159 T2 10-04-1997
			DK 0521510 T3 12-05-1997
			ES 2096677 T3 16-03-1997
			JP 3150200 B2 26-03-2001
			JP 5199937 A 10-08-1993
WO 0160712	A1	23-08-2001	AT 281372 T 15-11-2004
			AU 3702401 A 27-08-2001
			AU 2001237024 B2 25-05-2006
			CA 2400033 A1 23-08-2001
			CN 1419513 A 21-05-2003
			DE 60106879 D1 09-12-2004
			DE 60106879 T2 06-04-2006
			EP 1263661 A1 11-12-2002
			JP 3742344 B2 01-02-2006
			JP 2004500199 T 08-01-2004
			NZ 520731 A 29-07-2005
			US 2002020659 A1 21-02-2002
WO 9210919	A1	25-06-1992	US 5243164 A 07-09-1993
EP 2159167	A1	03-03-2010	NONE
WO 2009130311	A1	29-10-2009	WO 2009130312 A1 29-10-2009
EP 1557373	A1	27-07-2005	AR 050477 A1 01-11-2006
			BR PI0506483 A 06-02-2007
			CN 1910090 A 07-02-2007
			EC SP066799 A 20-12-2006
			US 2009175986 A1 09-07-2009
EP 1243210	A1	25-09-2002	AT 272966 T 15-08-2004
			DE 60104811 D1 16-09-2004
			DE 60104811 T2 01-09-2005
			WO 02080744 A1 17-10-2002
			ES 2225333 T3 16-03-2005
			PT 1243210 E 29-10-2004

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Demande internationale n°

PCT/IB2009/054314

A. CLASSEMENT DE L'OBJET DE LA DEMANDE
INV. B65D85/804

Selon la classification internationale des brevets (CIB) ou à la fois selon la classification nationale et la CIB

B. DOMAINES SUR LESQUELS LA RECHERCHE A PORTE

Documentation minimale consultée (système de classification suivi des symboles de classement)
B65D

Documentation consultée autre que la documentation minimale dans la mesure où ces documents relèvent des domaines sur lesquels a porté la recherche

Base de données électronique consultée au cours de la recherche internationale (nom de la base de données, et si cela est réalisable, termes de recherche utilisés)

EPO-Internal, WPI Data

C. DOCUMENTS CONSIDERES COMME PERTINENTS

Catégorie*	Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents	no. des revendications visées
X	EP 1 364 605 A1 (SAGLIASCHI MARCO [IT]; MACCHI GUGLIELMO [IT]) 26 novembre 2003 (2003-11-26)	1-2
Y	alinéa [0050] figures 1,7,8	4,7
X	EP 1 944 248 A1 (SWISS CAFFE ASIA LTD [CN]) 16 juillet 2008 (2008-07-16)	1,3,5-6
Y	alinéa [0028] - alinéa [0031] figures 1-4, 15-17	4,7
X	EP 0 521 510 A1 (NESTLE SA [CH]) 7 janvier 1993 (1993-01-07) colonne 5, ligne 9-32 figure 1	1
	----- -/--	

☒ Voir la suite du cadre C pour la fin de la liste des documents☒ Les documents de familles de brevets sont indiqués en annexe

* Catégories spéciales de documents cités:

- *A* document définissant l'état général de la technique, non considéré comme particulièrement pertinent
- *E* document antérieur, mais publié à la date de dépôt international ou après cette date
- *L* document pouvant jeter un doute sur une revendication de priorité ou cité pour déterminer la date de publication d'une autre citation ou pour une raison spéciale (telle qu'indiquée)
- *O* document se référant à une divulgation orale, à un usage, à une exposition ou tous autres moyens
- *P* document publié avant la date de dépôt international, mais postérieurement à la date de priorité revendiquée

- *T* document ultérieur publié après la date de dépôt international ou la date de priorité et n'appartenant pas à l'état de la technique pertinent, mais cité pour comprendre le principe ou la théorie constituant la base de l'invention
- *X* document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme nouvelle ou comme impliquant une activité inventive par rapport au document considéré isolément
- *Y* document particulièrement pertinent; l'invention revendiquée ne peut être considérée comme impliquant une activité inventive lorsque le document est associé à un ou plusieurs autres documents de même nature, cette combinaison étant évidente pour une personne du métier
- *&* document qui fait partie de la même famille de brevets

Date à laquelle la recherche internationale a été effectivement achevée

17 mars 2010

Date d'expédition du présent rapport de recherche internationale

15/06/2010

Nom et adresse postale de l'administration chargée de la recherche internationale

Office Européen des Brevets, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel. (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Fonctionnaire autorisé

Duc, Emmanuel

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Demande internationale n°

PCT/IB2009/054314

C(suite). DOCUMENTS CONSIDERES COMME PERTINENTS		
Catégorie	Identification des documents cités, avec, le cas échéant, l'indication des passages pertinents	no. des revendications visées
Y	WO 01/60712 A1 (KEURIG INC [US]) 23 août 2001 (2001-08-23) page 3, ligne 10-13 page 7, ligne 7-15 figures 1,9	4,7
Y	WO 92/10919 A1 (GEE ASSOCIATES [US]; DOWBRANDS INC [US]) 25 juin 1992 (1992-06-25) page 8, ligne 6,7 figure 1	4,7
E	EP 2 159 167 A1 (CENSE D ALMEZ S A [BE]) 3 mars 2010 (2010-03-03) alinéa [0040] figure 2a	1,3
E	WO 2009/130311 A1 (CENZE D ALMEZ S A [BE]; VAN BELLEGHEM LUC [BE]; VAN STENIS JACCO [BE];) 29 octobre 2009 (2009-10-29) page 10, ligne 16-26 figure 2a	1,3
A	EP 1 557 373 A1 (TUTTOESPRESSO SPA [IT]) 27 juillet 2005 (2005-07-27) alinéa [0024] figures 1-3	1-7
A	EP 1 243 210 A1 (NESTLE SA [CH]) 25 septembre 2002 (2002-09-25) figures 1-5	1-7

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Demande internationale n°
PCT/IB2009/054314**Cadre n°. II Observations – lorsqu'il a été estimé que certaines revendications ne pouvaient pas faire l'objet d'une recherche (suite du point 2 de la première feuille)**

Le rapport de recherche internationale n'a pas été établi en ce qui concerne certaines revendications conformément à l'article 17.2)a) pour les raisons suivantes :

1. ☐ Les revendications n°^{os} se rapportent à un objet à l'égard duquel l'administration chargée de la recherche internationale n'est pas tenue de procéder à la recherche, à savoir :
2. ☐ Les revendications n°^{os} parce qu'elles se rapportent à des parties de la demande internationale qui ne remplissent pas suffisamment les conditions prescrites pour qu'une recherche significative puisse être effectuée, en particulier :
3. ☐ Les revendications n°^{os} parce qu'elles sont des revendications dépendantes et ne sont pas rédigées conformément aux dispositions de la deuxième et de la troisième phrases de la règle 6.4.a).

Cadre n°. III Observations – lorsqu'il y a absence d'unité de l'invention (suite du point 3 de la première feuille)

L'administration chargée de la recherche internationale a trouvé plusieurs inventions dans la demande internationale, à savoir :

voir feuille supplémentaire

1. ☐ Comme toutes les taxes additionnelles exigées ont été payées dans les délais par le déposant, le présent rapport de recherche internationale porte sur toutes les revendications pouvant faire l'objet d'une recherche.
2. ☐ Comme toutes les revendications qui se prêtent à la recherche ont pu faire l'objet de cette recherche sans effort particulier justifiant des taxes additionnelles, l'administration chargée de la recherche internationale n'a sollicité le paiement d'aucunes taxes de cette nature.
3. ☐ Comme une partie seulement des taxes additionnelles demandées a été payée dans les délais par le déposant, le présent rapport de recherche internationale ne porte que sur les revendications pour lesquelles les taxes ont été payées, à savoir les revendications n°^{os} :
4. ☒ Aucune taxes additionnelles demandées n'ont été payées dans les délais par le déposant. En conséquence, le présent rapport de recherche internationale ne porte que sur l'invention mentionnée en premier lieu dans les revendications; elle est couverte par les revendications n°^{os} :
1-7

Remarque quant à la réserve

- ☐ Les taxes additionnelles étaient accompagnées d'une réserve de la part du déposant et, le cas échéant, du paiement de la taxe de réserve.
- ☐ Les taxes additionnelles étaient accompagnées d'une réserve de la part du déposant mais la taxe de réserve n'a pas été payée dans le délai prescrit dans l'invitation.
- ☐ Le paiement des taxes additionnelles n'était assorti d'aucune réserve.

Demande internationale No. PCT/IB2009 /054314

SUITE DES RENSEIGNEMENTS INDICUES SUR PCT/ISA/ 210

L'administration chargée de la recherche internationale a trouvé plusieurs (groupes d') inventions dans la demande internationale, à savoir:

1. revendications: 1-7

Zone d'affaiblissement pour capsule de préparation de
boisson

2. revendication: 8

Matériau biodégradable pour capsule de préparation de
boisson

RAPPORT DE RECHERCHE INTERNATIONALE

Renseignements relatifs aux membres de familles de brevets

Demande internationale n°

PCT/IB2009/054314

Document brevet cité au rapport de recherche		Date de publication	Membre(s) de la famille de brevet(s)	Date de publication
EP 1364605	A1	26-11-2003	AT 311138 T DE 60302490 D1 DE 60302490 T2 DK 1364605 T3 ES 2254822 T3 IT MI20021087 A1	15-12-2005 05-01-2006 24-08-2006 03-04-2006 16-06-2006 21-11-2003
EP 1944248	A1	16-07-2008	AU 2008207022 A1 CA 2674483 A1 CN 101636333 A EP 2102078 A2 WO 2008087099 A2 US 2010064899 A1	24-07-2008 24-07-2008 27-01-2010 23-09-2009 24-07-2008 18-03-2010
EP 0521510	A1	07-01-1993	AT 146749 T DE 69216159 D1 DE 69216159 T2 DK 0521510 T3 ES 2096677 T3 JP 3150200 B2 JP 5199937 A	15-01-1997 06-02-1997 10-04-1997 12-05-1997 16-03-1997 26-03-2001 10-08-1993
WO 0160712	A1	23-08-2001	AT 281372 T AU 3702401 A AU 2001237024 B2 CA 2400033 A1 CN 1419513 A DE 60106879 D1 DE 60106879 T2 EP 1263661 A1 JP 3742344 B2 JP 2004500199 T NZ 520731 A US 2002020659 A1	15-11-2004 27-08-2001 25-05-2006 23-08-2001 21-05-2003 09-12-2004 06-04-2006 11-12-2002 01-02-2006 08-01-2004 29-07-2005 21-02-2002
WO 9210919	A1	25-06-1992	US 5243164 A	07-09-1993
EP 2159167	A1	03-03-2010	AUCUN	
WO 2009130311	A1	29-10-2009	WO 2009130312 A1	29-10-2009
EP 1557373	A1	27-07-2005	AR 050477 A1 BR PI0506483 A CN 1910090 A EC SP066799 A US 2009175986 A1	01-11-2006 06-02-2007 07-02-2007 20-12-2006 09-07-2009
EP 1243210	A1	25-09-2002	AT 272966 T DE 60104811 D1 DE 60104811 T2 WO 02080744 A1 ES 2225333 T3 PT 1243210 E	15-08-2004 16-09-2004 01-09-2005 17-10-2002 16-03-2005 29-10-2004

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(74)代理人 100157211

弁理士 前島 一夫

(72)発明者 マリール, アラン

スイス国, セアッシュ - 1 8 0 1 ル モン - ペルラン, シュマン ドゥ ロテル デュ パルク
3

F ターム(参考) 3E067 AB24 AC01 BA02A BB14A BC03A EB01 EB29 FA01 FB17 FC01

GD10

4B104 AA20 BA43 BA53 EA08